

1 本県学校体育における施策

(1) 令和7年度の実績

ア 授業改善

- (ア) 第66回宮崎県学校体育研究発表大会延岡・西臼杵地区大会(390名)
- (イ) 体育振興指導教員等の配置(小学校2名、中学校6名、高校12名)と小学校への派遣(22名を28校へ)
- (ウ) 小学校体育専科教員の配置(3名)と近隣校への派遣(3校)
- (エ) 学校体育実技サポーターの派遣(13名の指導者を中学校5校へ派遣)
※剣道2校、柔道1校、空手道3校、なぎなた1校、弓道1校、少林寺拳法1校、ダンス1校

イ 体力の向上

- (ア) 宮崎県体力・運動能力、生活習慣等調査(公立小・中・高の全児童生徒)
- (イ) スクールスポーツプランの作成、実施
(立腰指導、一校一運動、家庭地域との連携、幼保・小・中・高連携を含む)
- (ウ) 子どもの運動習慣育成会議の開催と報告書・事例集の作成
- (エ) 体力づくり優良校の表彰
- (オ) 小体連各地区スポーツ大会・教室(児童 23,873 名、指導者 2,793 名参加)
 - ・水泳教室 6 地区で 7 大会(記録会・教室)
 - ・陸上教室 11 地区で 14 大会(記録会・教室)
 - ・スポーツフェスタ 3 地区で 11 種目

ウ 運動部活動

- (ア) 「宮崎県運動部活動の活動時間及び休養日設定等に関する方針」の推進
- (イ) 部活動指導員の配置 公立中学校 21市町の83校に187名を配置
県立学校 32校に60名配置

エ その他

- (ア) 体育・保健体育担当責任者会議(小学校、中学校、県立学校 オンライン開催)
- (イ) 研修(スポーツ指導センター)